

# 秩父夜祭 祭礼区域・笠鉾屋台曳行図

笠鉾・屋台は、国指定重要有形民俗文化財となっており、屋台行事と神楽も国指定重要無形民俗文化財になっています。

**上町屋台** 高さ約6.7m 重さ約13t



屋根は4台の屋台の中で最も大きい。軒の出も多く華麗な屋台である。牡丹に唐獅子の水引幕、鯉の滝昇りの後幕の刺繍も見事。

**中町屋台** 高さ約6.7m 重さ約14t



屋台の前後を飾る鬼板は、4台の屋台の中で最も大きい。その彫刻は、天の岩戸開きやスサノヲミコトの大蛇退治など日本神話を題材にしている。

**中近笠鉾** 高さ約5.5m 重さ約15t※



総体黒漆で、随所に金具を打ち、鬼板、懸魚(けいご)、妻飾りなど複彩色の彫刻を飾った宮殿風な構え。勾欄(こうらん)の丸彫金箔押の龍や内室の二十四孝の彫刻は見どころ。※笠鉾時の重さです。

**本町屋台** 高さ約6.5m 重さ約12t



彫刻や装飾など金箔押しの上に彩色をする贅を尽くした造りとなっている。後幕は玩具を積んだ宝船の刺繍が施され、中央のタルマが特徴的である。

**下郷笠鉾** 高さ約7m 重さ約20t※



6台の笠鉾・屋台の中で最も大きく、重量もある。白木で仕上げられた本体に金の飾り金具が神々しさをかます。通常は中近笠鉾と共に笠をはずして曳き廻される。※笠鉾時の重さです。

**宮地屋台** 高さ約6.5m 重さ約12t



秩父祭屋台のうち最も古く、端正な姿をとどめている。後幕は、想像上の霊獣・猩猩(しょうじょう)。水引幕は飛鶴の刺繍である。



# 秩父夜祭

Chichibu Yomatsuri, Night Festival

令和元年12月  
2日月・3日火

日本三大曳山祭  
国指定重要有形・無形民俗文化財  
ユネスコ無形文化遺産登録

## 曳行・行事案内 交通案内図

**秩父夜祭 みどころ**

**やたいしばい 屋台芝居**  
屋台の両脇に張出舞台をつけて演じられる「屋台芝居」。宮地・本町・上町・中町の各屋台より4年に1度ずつの回りがとなり、今年では中町屋台での上演です。

**やたいひ おど 屋台曳き踊り**  
屋台町である宮地・上町・中町・本町の各町内ごとに街の辻や他町会所前、秩父神社の神門などに屋台を止めて、長唄の曲を演奏する地方と踊り手である方により「曳き踊り」という所作事を奉納します。

**ちちぶめい やぶさめ 秩父流鎧馬**  
日時 12月5日  
会場 御旅所(秩父市役所前)  
時間 13:00頃~流鎧馬行列(秩父神社~御旅所)  
14:00頃~秩父流鎧馬(御旅所会場)  
15:00頃~乗馬体験(予定)  
※秩父流鎧馬観覧者用の駐車場はございません。

**ちちぶめいせんマルシェ 開催**

かつて秩父夜祭は、絹市(絹の取引)が開かれ発展しました。今尚、当時の面影が残る秩父神社周辺の街並みに絹市が復活します。

日時 12月2日・3日火 12:00~20:00  
場所 黒門通り、貫継商通り(秩父神社より徒歩1分)  
内容 絹関連商品の展示・販売、伝統工芸職人展、秩父の食、秩父銘仙いどばた会議 他

**秩父まつり会館** TEL 0494-23-1110

開館時間	入館料	
	個人	団体
12月2日・9:00~20:00	500円	250円
12月3日・9:00~21:00	450円	200円

※入館受付は開館時間の30分前まで  
※通常時の開館時間は、9:00~17:00(12月~3月は10:00開館)  
※休館日は第4・第5火曜日(祝祭日は開館)及び12月29日~1日



京都の祇園祭、飛騨の高山祭とともに日本三大曳山祭に数えられる秩父夜祭は秩父の総社、秩父神社の例大祭で、300有余年の歴史を誇ります。巧みな技を極めた極彩色の彫刻や、金糸をあしらった幕の刺繍などに彩られた、豪華絢爛な笠鉾・屋台が秩父屋台囃子の調べに乗り、冬の夜空を焦がす火花をバックに曳き廻される勇壮な祭りです。秩父神社の女神・妙見様と武甲山の男神・龍神様が年に1度、御旅所へ出逢うというロマンスも伝えられています。

Chichibu Yomatsuri is regarded as one of three most famous float festivals in Japan where six huge gorgeous floats parade through the city. At the climax on the night of December 3rd, the huge floats, which up to 20 tons each, are drawn up the steep Dango slope making a really surprising and spectacular scene.